

平成27年度の事業報告書

平成27年5月1日から平成28年4月30日まで

特定非営利活動法人 京・ものづくり塾和らいふ

1 事業の成果

小学校では5年生を主とした総合課程の授業として、また児童館では子育て真最中の若いお母さん方や、夏休みや土日曜日など学校が休みの時は児童も対象に「和の文化・ふれあい教室」（西陣・友禅実演・体験教室）を開催しました。

地域の伝統産業であり伝統文化である西陣・友禅の実演と体験を通して、小学校では総合課程の学習指導要領に沿って、また、児童館では親子のふれあいや親どうしの子育ての交流の場を提供し、和の文化やものづくりの楽しさを知ってもらうことと、を目的として実施しました。

昨年度は京都市立小学校7校（9日間）、小学校担任教諭事前研修6校（6日間）、児童館6ヶ所（10日間）でしたが、今年度は京都市立小学校9校（11日間）、フランス教育省認可校「リセ・フランセ・ド京都」（2回、2日間）、そして小学校担任教諭事前研修8校（8日間）に増え、児童館は5ヶ所（6日間）に減少しましたが、京都府・府庁旧本館利活用応援ネット主催「観芸祭」や右京区役所まちづくりスペース「MACHI KO」での取組を含めると、全体を通して30日間に及び、ますます増加する傾向にあります。また参加者も昨年とほぼ同数の1,019人（昨年1,012人）の方々が参加するものとなりました。

昨年度は特別企画として、「立命館大学DAISY研究会」「NPO京都の文化を映像で記録する会」との3団体が協働して、小中学生とその保護者を対象とした「京の文化を楽しんでみませんか？」（型友禅体験と京の民話の読み聞かせ会と葛野小学校の体験作品、感想文展示）をサンサ右京（西京区役所ロビー）で行いましたが、今年度は京都府旧本館利活用応援ネット主催「観芸祭」、京都市生涯学習市民フォーラム「シンポジウム京都心の創生」（京都市教育委員会）でのパネル展示、右京区役所まちづくりスペース「MACHI KO」を活用し「友労染展実行委員会」と協働して「協働を拡げ、賑わいのあるまちづくり事業」と銘打って「藍染体験」を型友禅や西陣織体験に加えて実施し、幅広い協働の取組に拡がっています。

実施体制は小学校では最初パワーポイントで西陣、友禅の歴史と技法の解説を行い、型友禅については1講師が5人程度担当し、手機2台も2人～3人の講師が担当しました。

また小学校の総合学習課程は1クラス2時限通しの授業で、2クラスの学校では4時限、3クラスでは6時限を要し、2クラスでは午前8時前（安全のため児童の登校前に車で荷物搬入）から13時過ぎまでとか、午前10時頃から午後3時30分頃までの授業、3クラスは午前8時前から午後3時30分頃まで、4クラスの場合は2日間の授業として実施しました。（作業場への撤収及び型洗及び補修等の後始末にさらに1時間程度要します。）尚「和の文化・ふれあい教室」は学校では「伝統技術伝承・普及事業」とし、児童館の一部は親子を対象として「子育て支援事業」として区分して実施しました。（児童、幼児を対象としたところでは、幼児は父兄同伴として「伝統技術伝承・普及事業」として取り組みました。）

期間中、右京区市民新聞への記事掲載や、Face Bookに掲載して取り組みの紹介など広報にもつとめ、実施したところでは全ての小学校、児童館で「来年も是非」と言われています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位:千円)
①伝統産業・和装産業に関する社会教育、広報事業	①リセ・フランセ・ド・京都「和の文化ふれあい教室」(第1回) ②嵯峨児童館「和の文化ふれあい教室」(第1回) ③南太秦小学校「和の文化ふれあい教室」担任事前研修 ④京都市立衣笠小学校「和の文化ふれあい教室」担任事前研修 ⑤川岡東児童館「和の文化ふれあい教室」(第1回) ⑥衣笠小学校「和の文化ふれあい教室」 ⑦リセ・フランセ・ド・京都「和の文化ふれあい教室」(第2回) ⑧南太秦小学校「和の文化ふれあい教室」 ⑨西院小学校4年生「夏休み課外授業」担任事前研修 ⑩嵐山小学校担任教諭事前研修	(A)平成27年4月21日 (B)リセ・フランセ・ド・京都校 (C)講師7名 (A)平成27年5月21日 (B)京都市嵯峨児童館 (C)講師5名 (A)平成27年6月7日 (B)OH染工房 (C)講師5名 (A)平成27年6月14日 (B)OH染工房 (C)講師4名 (A)平成27年6月18日 (B)京都市川岡東児童館 (C)講師6名 (A)平成27年6月19日 (B)京都市立衣笠小学校 (C)講師10名 (A)平成27年6月23日 (B)リセ・フランセ・ド・京都(旧待賢小学校) (C)講師5名 (A)平成27年7月8日 (B)南太秦小学校 (C)講師9名 (A)平成27年7月12日 (B)OH染工房 (C)講師3名 (A)平成27年7月26日 (B)OH染工房 (C)講師3名	(D)小学1年生～5年生 (E)児童14名 教師2名 (D)児童館児童の母親 (E)母親10名 (D)5年生担任教師 (E)2名 (D)5年生担任教師 (E)2名 (D)児童館の親子 (E)30名 (D)5年生2クラス (E)60名 (D)2年3年担任 (E)12名 (D)5年生2クラス (E)71名 (D)5年生担任 (E)4名 (D)6年生担任 (E)3名	

	<p>⑪京都市立西院小学校 4年生夏休み課外授業</p> <p>⑫京都市立西京極小学校「和の文化ふれあい教室」担任事前研修</p> <p>⑬京都市立西大路小学校「和の文化ふれあい教室」事前研修</p> <p>⑭京都市立嵐山小学校「和の文化ふれあい教室」</p> <p>⑮向上社児童館「和の文化ふれあい教室」</p> <p>⑯京都市立西大路小学校「和の文化ふれあい教室」</p> <p>⑰京都市立宇多野小学校「和の文化ふれあい教室」担任事前研修</p> <p>⑱京都市立西京極小学校「和の文化ふれあい教室」</p> <p>⑲西京極児童館「和の文化ふれあい教室」</p> <p>⑳京都市立宇多野小学校「和の文化ふれあい教室」</p> <p>㉑ 梅津児童館「和の文化ふれあい教室」</p> <p>㉒ 京都府・府庁旧本館利活用応援ネット「観芸祭」</p>	<p>(A)平成27年7月29日 平成27年7月30日 (B)京都市立西院小学校 (C)講師17名</p> <p>(A)平成27年8月23日 (B)OH染工房 (C)講師3名</p> <p>(A)平成27年9月6日 (B)OH染工房 (C)講師3名</p> <p>(A)平成27年9月15日 (B)京都市立嵐山小学校 (C)講師10名</p> <p>(A)平成27年9月19日 (B)向上社児童館 (C)講師7名</p> <p>(A)平成27年9月30日 (B)京都市立西大路小学校 (C)講師9名</p> <p>(A)平成27年10月4日 (B)OH染工房 (C)講師4名</p> <p>(A)平成27年10月14日 平成27年10月15日 (B)京都市立西京極小学校 (C)講師20名(2日間)</p> <p>(A)平成27年10月17日 (B)西京極児童館 (C)講師7名</p> <p>(A)平成27年10月20日 (B)京都市立宇多野小学校 (C)講師11名</p> <p>(A)平成27年10月22日 (B)京都市梅津児童館 (C)講師7名</p> <p>(A)平成27年11月8日 (B)京都府・府庁旧本館 (C)講師15名</p>	<p>(D)4年生4クラス、教師 (E)96名</p> <p>(D)5年生担任 (E)2名</p> <p>(D)6年生担任 校長先生 (E)2名</p> <p>(D)6年生2クラス (E)71名</p> <p>(D)児童と父兄 (E)22名</p> <p>(D)6年生2クラス (E)28名</p> <p>(D)5年生担任教諭 (E)4名</p> <p>(D)5年生4クラス (E)116名 (2日間)</p> <p>(D)児童と父兄 (E)25名</p> <p>(D)6年生2クラス (E)76名</p> <p>(D)児童と父兄 (E)24名</p> <p>(D)不特定多数の 一般市民 (E)約40名</p>	
--	---	---	--	--

② 伝統産業・和装産業の振興に関する調査・研究、啓発事業	㉓京都市生涯学習市民フォーラムパネル展示	(A)平成27年12月22日 (B)京都産業会館シルクホール (C)講師15名	(D)不特定多数の一般市民 (E)約200名	
	㉔第三錦林小学校「和の文化ふれあい教室」担任事前研修	(A)平成28年2月7日 (B)OH染工房 (C)講師2名	(D)4年生担任 (E)2名	
	㉕京都市立葛野小学校「和の文化ふれあい教室」	(A)平成28年2月12日 (B)京都市立葛野小学校 (C)講師10名	(D)5年生3クラス (E)81名	
	㉖第三錦林小学校「和の文化ふれあい教室」	(A)平成28年2月16日 (B)京都市立第三錦林小学校 (C)講師8名	(D)4年生2クラス (E)40名	
	㉗川岡東児童館「和の文化ふれあい教室」(第2回)	(A)平成28年2月17日 (B)京都市川岡東児童館 (C)講師8名	(D)幼児と父兄 (E)31名	
	㉘サンサ右京「協働を拡げ、賑わいのあるまちづくり事業」	(A)平成28年2月29日 (B)右京区役所まちづくりスペース「MACHIKO」 (C)講師11名	(D)不特定多数の一般市民 (E)約20名	
	市民大学院奨学金制度の継続を行った			

(備考)

- 1 1～2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。